

職人  
craftsman

## 職人さんに会いに行く

『1番向いている職業だと思う。大工でよかった』



マンションリフォームの現場で作業中の益子大工さんにお話を伺いました。

大工さん歴40年の益子大工さん。大工さんになられたきっかけは、ご兄弟が、左官屋さん、クロス屋さん、大工さんと、ご兄弟みなさん職人さんだったので、自然と大工になっていたそう。お話の中で、『1番向いている職業だと思う。大工でよかった』と、お話をされていたのが印象的でした。

この日は、造作のベッドの梯子を作る作業中でした。彫りこみを作るための道具をまず作り、丁寧にひとつひとつ彫りこみを入れていく作業。使う人のことを考えて、危なくないように手間をかけるそうです。本当に丁寧な作業です。



極上の笑顔いただきました。  
この笑顔が現場でも、お施主さんにも大人気!



新しい大工道具がでると気になっちゃう!  
道具を使いこなして、どうやったらきれいに早くできるかを考える。